

商品券で地域を元気に



5月23日、プレミアム付商品券の販売を開始しました。この商品券は、地域の消費喚起や地方創成を目的に販売されます。

商品券は、23日・24日の2日間で315世帯928セットの売り上げを記録し、販売比率は16.57%でした。販売状況や訪れた人のもっと欲しいという多くの声を受け、商工会では7月1日より、1人につき5セットまでに購入の上限を引上げて追加販売を行うことを検討しています。詳細は近日の有線放送でご確認ください。

原村の鏝絵めぐり



5月28日、八ヶ岳美術館で開催中の企画展「八ヶ岳山麓の鏝絵展」に合わせてバスツアーが行われました。午前中のお話会では、文化財係の平林さんからは原村の鏝絵調査をまとめた冊子『原村の土蔵を彩る鏝絵』の内容と鏝絵の魅力について、矢澤さんからは鏝絵の製作に関する苦労や経験のお話を聞きました。矢澤さんは、父の後を継いでから70年近く左官職人を続けており、現在は鏝絵の魅力を広めていく活動も行っているそうです。

禁煙友愛会原支部が 国旗・村旗掲揚塔を寄贈

5月14日、禁煙友愛会原支部から村へ国旗・村旗掲揚塔一式が寄贈され、禁煙友愛会原支部はこの日をもって解散となり、27年間の活動に幕を下ろしました。

贈呈式では、4代目支部長の伊藤高明さんから清水村長に目録が手渡され、清水村長は「解散は切なく残念なことでありますが、村政史上にも記憶される多大なご寄付をいただきました。未永く、原村が続く限り大切に使用させていただきます」と話しました。伊藤支部長は「禁煙会解散にあたり、先輩方の活動の成果の証を何らかの形に残したかった。会員の減少と並行して禁煙をする人が増え、活動はもう必要ないと判断しました」と誇らしげに話しました。

この日寄贈された掲揚塔は、巻き上げたワイヤーがポールの中に収納される最新式のもので役場庁舎前に設置されました。



柳沢区 桜祭り



4月29日、毎年恒例の柳沢区桜祭りが行われ、柳沢公民館は集まった区民で賑わいました。保育園児や小学生らによる踊りでは、観客から手拍子が送られ、会場中が春の陽気のようなあたたかい雰囲気になりました。今年は良い天候に恵まれたため桜の開花が早く、この日の桜は葉桜の状態でしたが、参加者は舞い散る花びらに季節の移り変わりを感じながら親睦を深めていました。→

ニュージーランド報告会



4月22日、中学生ニュージーランドホームステイの派遣報告会が行われました。生徒たちは、3月19日に原村を出発し12日間現地に滞在しました。

報告会では生徒たちが一人ずつ感想を話し、スクリーン上映で現地の生活を振り返りました。藤森千由季さんは「ホームステイは初めてで準備から不安がたくさんあり、言葉や文化の壁を崩すのに苦労しました。見よう見まねでとりあえずやってみる『感じる』ことが大切だと学びました」と感想を述べました。

消防団春季訓練



5月17日、原小学校校庭で原村消防団春季訓練が行われました。訓練では、現場の動きにも活かされる水防訓練や規律訓練などに加え、ポンプ操法大会に向けた講習会が開かれました。訓練の最後では清水村長を指揮官に分列行進が行われ、大会に向けて調整を進めていました。



原村議会議員一般選挙 当選証書付与式



4月27日、牛山選挙管理委員長から当選者11名に当選証書が付与されました。清水村長は「議会と理事者は行政の両輪にあたると言われていて、議論を経て、共に原村を発展させましょう」と祝辞を述べました。

なお、第18期前期(平成27年5月7日 平成29年4月)の議会構成は以下のとおりです。

- | | |
|----------|--------------|
| 議長：小平 雅彦 | 副議長：宮坂 早苗 |
| 議員：矢島 昌彦 | 松下 浩史 阿部 泰和 |
| 内田 章子 | 鮫島 和美 芳澤 清人 |
| 永井 和人 | 小池 和男 小林 庄三郎 |